

のうきよう ちがしづ



'94 **1** No.229

のうきょう ちびつ

新春のおよろこびを
申し上げます。



もくじ

- 4 —— 年頭のごあいさつ
- 8~9 — 成年生まれの仲間
- 10~11 — 冬の総合検診
- 12 —— 〈ミルクタイム〉
牛のひとりごと
- 13 —— 未来につながる食と農
第42回全道 JA青年部大会
- 14~15 — 新任理事研修会に参加して
理事 高橋 勝義
- 16 —— 心で楽しめる共同経営者とは
平成5年度根釧合同 JA婦人部研修会
- 17 —— 〈シリーズ〉
ミルクのお皿
- 18~19 — 今月のフォトアルバム

新春も寿がき

謹んでお慶びを

申し上げます

皆様様の御健康と御多幸を
心からお祈り申し上げます

平成六年 元旦



中標津町農業協同組合



後方左より 監事 太田 直行、 監事 渡辺 善行、 理事 高橋 勝義、 理事 中司 哲雄、 理事 佐藤 拓、 理事 土井上 信一
 前方左より 代表監事 白田 慶和、 理事 鷺見 孝、 理事 中浦 健雄、 代表理事 三友 盛行、 副組合長 鈴木 祥幹、 酪農委員長 竹下 日吉、 営農委員長 上村 重光、 理事 太田 功



新たな開拓のスタート

中標津町農業協同組合代表理事組合長 三友 盛行

新年あけましておめでとうございます。昨年は新米組合長として組合員、職員の皆様のお世話になり有難とうございました。今年も昨年以上に組合長の職務に励む覚悟でありますので、宜しくお願ひ申し上げます。昨年は生産調整、個体価格の暴落、冷害の影響など農業をめぐる状況が大きく変化した年でした。歴史的に振り返ってみますと、農業、農民にとっていつの時代も恵まれない年月がありました。冒頭の「あけましておめでとう」という年頭の枕言葉は、「古来よりの農家の知恵の結晶なのです。恵まれず、思い出すのも辛い年が過ぎ去ってしまつて、本当におめでたいという事由によるものだ」という説があります。「百姓の米年」という言葉もあるように、いつの時代も来年こそは、今年こそはと農民は新たな願ひを持って頑張ってきたのです。そして、昨年より

少しくても良い年を願う農民の素朴な気持が今日まで農業をあらしめ、現在の農業、農村を築いてきたのでしよう。農業、農民はいつの時代にも正当に評価されることが少なく不遇でした。しかし、いつの時代にも絶対に必要とされてきました。それは無から有という富の根源を作り出すからでした。それ故に他分野からの干渉を受け易いのです。過去にあった仕事で現在は無く、現在ある仕事で明日は無い仕事は数え切れぬ程あると思います。その中で数は別として、農業は絶対に無くなることはありません。その残り得る中に中標津町農協組合員の農家を入れたいと強く願っています。そのためには新しい年に、新しい経済環境に相応しい農業経営を築かねばなりません。第一に時代が変わってしまつたことを強く認識することです。端的にいえば、今年単なる昨年の続きの今年ではなく、新たな開拓のスタートの年なのです。

日々の暮らしを改めて考えて下さい。次に當農のあり方も再検討して下さい。農業はそれぞれの生き方を具体化する手法、手段であつて、決して目的ではありません。ですから、どの様な暮らし方をするのかが大事です。いいかえればどの様な生き方、人生を望むかがはっきりしないと、自分の農場の方向も定まらないこととなります。お正月には、一家団欒の中で具体的に、卒直に暮らし方について話し合つてはどうでしょうか。よくEC並みといわれますが、規模や、乳価だけでなく彼の国の農民の生活にも注目する必要があります。彼等の強さは生き方の強さなのだと思います。質素でありながら豊かな農村生活があるからこそ、価格競争にも強いのでしよう。しっかりとした人生観や、生活観が確立されているから他に振り回されないので。そこには収入の多少にかかわらず、自分の暮らし

方がある様です。その点、根室の農家は収入に相応しい生活をしてるかといへば、はなはだ疑問です。隣りは隣りであつて決して自分ではありません。新車に乗る人もいれば中古に乗る人もあつて、良いはずですが。組織制度は總体的に見れば良い制度だと思つていますが。ただ組織に甘えて自分に相応しくない生活や経営をするときに問題が起きますのです。今年も経営の見直しと同時に暮らしの見直しをして下さい。従来よりも多少不便な生活になるかも知れませんがこの地に生きる良き、農業に従事する素晴らしさに比べればとるに足りません。何よりもこの地で生き残ることが大事なのです。今年も自分に相応しい暮らし方、経営を確立して下さい。この確立こそが何よりも農業、農民を強くする要因であり、新しい時代に求められるものなのです。





協同の力で、北海道農業の確立を

北海道農業協同組合中央会会長 三澤 政雄

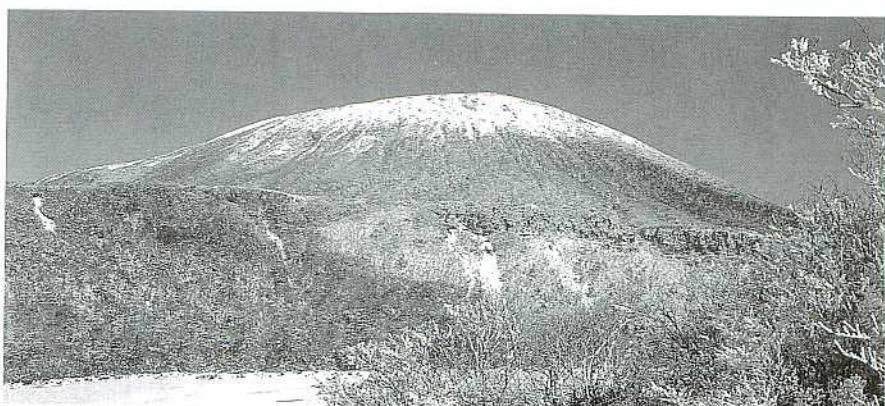
謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年、北海道農業は、釧路沖・南西沖地震に加え、戦後最悪といえる冷災害をおむり、米をはじめ各作物にわたって未曾有の被害がもたらされるなかで、さらに生乳生産の抑制や乳牛の個体価格の下落などによって、農家経済に大きな痛手を受け、加えて、年末にはガット・ウルグアイ・ラウンドの最終決着が、われわれの七年間の農畜産物輸入自由化絶対阻止の運動にもかかわらず、期待に大きく反した結果がもたらされるなど、まさに苦難の年でありました。

この農業交渉について、政府は直前まで従来の方針を貫くと明言していたにもかかわらず、去る十二月十四日、米の部分自由化、乳製品・でん粉などの国境措置撤廃、牛肉などの関税率引き下げという生産者にとって、極めて過酷な包括関税化の受入れを決定しました。三度の国会決議を行ない、日本農業を守るといいながら、米国の圧力に伏した政府に対し、強い憤りを覚えるものであります。このことは、北海道農業にとって、まさに死活にかかわる重大な事態であり、今後とも、合意調整案の批准や国内法の改正時において、今次案の撤回を求めていく所存であります。農業は生命産業であります。人間が生存する限り一日も欠かせない大切な食料を生産し、地域経済や国土保全に果たしてきた役割は極めて大きいものがあります。このため、政府においては、わが国農業の振興が国益上重要であるとの認識にたち、国境措置が除かれた中での足腰の強い農業確立に、万全を期した抜本的な農業政策の早期実現を強く望むものであります。さらに、第二十回北海道農協大会で決議した「食料基地、北海道農

業確立宣言」の三本の柱を本会の重点事業として継続実施いたします。また、本年は第二十一回北海道J A大会を開催して、J Aグループの組織・運営の基本方向を確認し、共通の認識のもとにその実践に取り組んでまいります。J Aグループとしても、北海道農業の持つ大規模・高生産性を生かした、安全でおいしく、より良質の農畜産物を安定的に供給し、名実ともに、わが国の食料基地としての北海道農業の構築が今まさに重要なときを迎えております。われわれは、今後、地域社会とのつながりを一層強めるとともに、農業が国土や環境保全の役割を担っていることを認識し、その重要性を高めたいかなければなりません。また、農業には自然の持つ恵みがあります。国民の心のふるさとである農村の良さを生かした、心の豊かさを大切にす活動も積

極的に展開してまいります。年頭にあたり、素晴らしい資源、恵まれた条件を生かした活力ある北海道づくりにJ Aグループの総力を結集して、邁進する決意を申し上げます。本年が希望と明るさの持つる実り多い豊かな年であり、すよう心からお祈りしてご挨拶いたします。





中標津町農業協同組合 参事 佐野 静二

今一度経営の見直しを

明けましておめでとうございませう。ご家族おそろいで新年をお迎えのことと存じ、心よりお慶び申し上げます。

平成五年を振りかえってみますと、いろいろな意味で激動の年であった。農業では米作農家は戦後の影響によって、コメばかりでなく豆類や牛乳、乳製品など需要と供給のアンバランスが発生し、生

乳計画生産は異例の年度内下方修正で七年振りの減産、バターの過剰在庫の解消のため、せっかく育成してきた搾乳牛を淘汰処分しなければならぬ羽目にまで追い込まれ、乳牛個体価格は九月に入り大暴落、長びく景気の後退など、大変厳しい年となりました。畑作物については、六月以降八月中旬まで低温と日照不足に生育遅延を心配されましたが、牧草、馬鈴し

や、てん菜など共に平年並の収量となりました。また澱粉工場も生産者のご協力により、三十九万七千俵の原料馬鈴しよを受入れ、前年より四千五百俵上回り、回収率は九八・四％と計画を上回る回収率で、事故もなく無事操業を終りました。農協事業は、乳量減、乳牛・肉牛個体価格の暴落による販売取扱い利益の減少、金融自由化による金融収益の減少など、経営収支の大変厳しい部もありますが、組合全体の総合収支の中で何とか当初の計画を達成すべく努力をしております。

新多角的貿易交渉(ウルグアイ・ラウンド)に乳製品、でん粉など

の輸入自由化(関税率受人)で、農業をめぐる情勢はさらに厳しく不透明感を増し、苦しい時期であるが、私たちは、日々の生活を守り続けていかなければならない。農業にとつてここ一、二年が正念場と、思つて、自らの経営内容の分析、検討、家族個々の願いや、意欲をどのように今年一年の経営の中で活かしきれぬか、今一度経営を見直して戴きたい。

最後に組合員皆様のご健勝と益々の経営、生活の充実発展をお祈りし、農協事業に対するさらなるご理解ご協力をお願い申し上げます。して、新年のご挨拶といたします。



根室支庁北根室地区農業改良普及所 所長 石井 英次

年頭にあたって

輝かしい平成六年の新春を迎え、心からお慶びを申し上げます。

昨年は、冷夏による異常気象経過で農作物の生育に及ぼす影響が心配されましたが、各作物共に収量、品質は平年並の作柄でありました。

牧草収穫期は幸いにも天候に恵

まれて、良質の粗飼料が調整されました。粗飼料の栄養価についても各機関での分析値は平年並となっております。各作物共に冷夏に拘らず平年並の収量を収めることができましたことは、生産者皆様の日頃のご努力の賜ものと存じ心から感謝と敬意を表します。

さて、酪農は冷害に強いと言われておりましたが、景気の低迷や冷夏の影響で飲用消費の減少、嗜好の変化、高級品イメージの強いバター類が敬遠され、バターの過剰在庫が要因となり、生乳生産計画は二・四％と厳しい下方修正、若令搾乳牛の淘汰、更に個体価格の下落などで、酪農環境は厳しい試験の年でありました。

一方、順調に向上してきた体細胞成績でしたが、十月末成績を見る限り、前年、全道平均を下回る

不本意な結果であり、先行きを案ずる状況と考えます。

酪農の国際化、更には地域間競争の勝負は「品質」です。本州への生乳送りを重視され、道外移出専用船「ホクレン丸」も就航し、新鮮で美味しい根室牛乳を安定的に供給する体制づくりが、重要な課題と存じます。

良質乳を安定的に生産するには、優れた後継牛の育成は必須条件ですが、しばしば軽視されがちにあります。優れた後継牛を育

成し、生産性、乳質の向上と生産コスト低減に努め、経営基盤を確立することが急務と存じます。

酪農環境は、自由化も目前に迫り、厳しい状況下にあります。ど

うか自らの職業に誇りを持って、家族全員の英知を結集し頑張りましょう。

このような時期に普及事業としても、これら対応すべく、農家経

常に明るく前向きに



中標津町農協青年部部长 笠原 康博

「新年あけましておめでとうございます。」

部員皆さんにおかれましては常日頃、本部事業、また各委員会事業と参加協力いただきありがとうございます。

さて、昨年はどうと、皆さんも良くご存知の通り大変な年だっ

たように思います。輸入牛肉のさらなる関税率の引き下げで個体価格

はさらに悪化、乳価問題、バタ

ー在庫のつぶつきにより生乳生産調整、下期に入りさらに下方修正、

戦後記録的な大冷害、ガット・ウルグアイ・ラウンドにおける、コメその他、農畜産物の市場開放問題に

今だからこそ輝いて



中標津町農協婦人部部长 横田 純子

皆様あけましておめでとうござ

います。平成六年の新春を迎え心

よりお祝い申し上げます。耳にたこの出来る程聞かされた自由化、

な気がします。でも寄せる波ばかりではないでしょうから、このよ

うな時こそGO!!GO!!と前進あ

るのみ、開拓時代の不屈の精神を甦らせたものです。この様な逆

営の改善、高品質、低コスト生産の実践に向けて、農家の皆様と共に更には、町、農協等関係機関との連携活動に努めております。

今後共に尚一層のご協力、ご支援

いたっては、日本国は日本農業をま

るで必要としないように思われ「よくもまあ、次から次へと」と

と出るは溜息ばかりで、こうなると「神も仏もあるものか」と、思

わずグチになりそうな気持ちに、歯止めをかけてがんばって来た一年

のような気がします（自分だけでも…）。

しかし、そんな時はいつもこう

思います。「自分達がやって来た農業は昨日や今日始めたものではなく、

自分達の祖先が今よりも、も

を心よりお願いを申し上げ、皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念いたし新年のご挨拶といたします。

と多くの苦勞を積み重ねて守って来たものだ、そうやすやすとやめさせられてなるものか」と、これは青年部活動にも言えるわけで、諸先輩方から受け継いだものを後輩達に伝えて行く、そしてそれは次代、次代へと繰り返えされていかなければなりません。

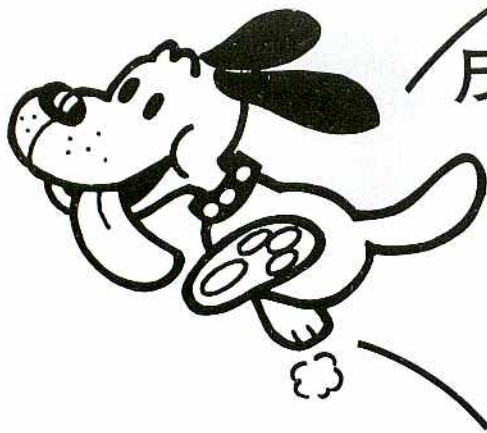
我々青年部は、常に明るく、前向きな姿勢を保ちながら、もつともっと厳しくなるであろう、農業情勢に立ち向かって行かなければならないと思います。

せる皆様の多大なご理解、ご協力には本当に頭がさがります。ありがとうございます。

J A 中標津婦人部も昨年一年は

楽しみを前面に出してやってきたつもりでおります。今年もまた、

趣向を凝らし、変わったもので新年会をと考えております。どうぞ未加入の農村女性のみなさんも、この際お入りになりませんか。家の中ばかりにいて、牛がやすいと

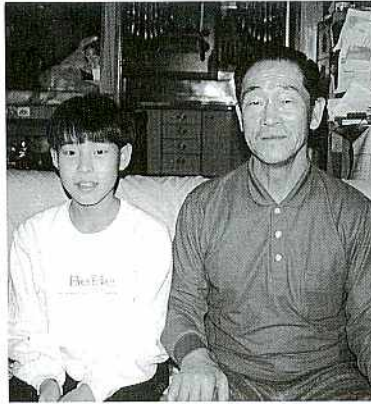


成年生まれの

ファミリー集合

今年はおくの年
私の年

今年の干支は戌、組合員皆さんの中で、1戸に2人以上の成年生まれの方に登場していただきました。
良い年でありますようご祈念申し上げます。



①生年月日 ②今年の抱負

東共栄地区

小山宏子さん

①昭和三十三年一月八日

②家族みんなが元気で、笑って暮らせるように。

小山哲平くん

①昭和五十七年十月二十四日

②野球でヒットを十本打つぞ!!

北光地区

滝本勇雄さん

①大正十一年九月十七日

②高齢化が進む中、総合病院の早期確率を望むと共に、希望の持てる明るい年に!!

滝本香菜ちゃん

①昭和五十七年四月十日

②勉強、バレーボールをがんばり、今年こそ丸山小に勝ちたい。

本俣地区

谷村弘子さん

①昭和三十三年八月十六日

②家族みんなが健康に暮らせるように。

谷村朝子ちゃん

①昭和五十七年九月二十二日

②バレーボールをがんばりたい。

干支にあたり

思うこと

北光 滝本 勇雄

幼年期から少年期、青年期に至る軍国主義国家体制下での生活の延長が、兵役生活約三年にして敗戦。復員後間もなく西竹の地に、食料増産を目指した緊急開拓者の一人として入植し、間もなく分村、二十年近くは農村集落としての環境づくりに没頭せざるを得ない時期があり、その間、農業手形制度に頼らざるを得ない農家経済などの重圧に堪えながら、今日を地域の皆様と共に築き上げて来た過去を振り返り、現状の根室内陸沿岸住民生活も大きく様変わりした事は、大きな慶びとするところです。
しかし、残念ながら医療機関の遅れにより、診療科外の人や、重病人は未だに釧路、札幌を始め管外に依存せざるを得ない現状で、これは敗戦直後も現在とあまり変わらない様に思えるのは、私だけでは



西武佐地区

林 文雄さん

- ① 昭和二十一年二月二十一日
- ② 中標津に移転して今年で十年目、厳しい状況の中コスト低減に努め根室酪農を目指して行く。

林モト子さん

- ① 大正十一年十一月五日
- ② いつまでも健康で、自家野菜作りの楽しみを続けて行きたい。

共栄地区

広瀬茂子さん

- ① 昭和九年五月十五日
- ② みんなに親しまれ、家族全員が健康で幸せに暮らせるように。

広瀬寿樹くん

- ① 昭和五十七年八月二十日
- ② 今年は僕の年、野球で優勝したい。

新生地区

保科竹子さん

- ① 昭和九年六月一日
- ② 農業状況は良くないが、良い年であってほしい。

保科 匡くん

- ① 昭和五十七年八月二日
- ② 学校で勉強、野球がんばりたい。

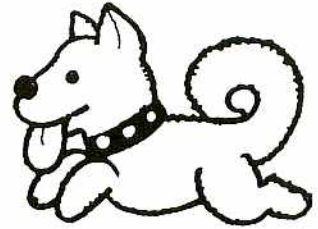
東俣橋地区

森島民子さん

- ① 昭和二十一年一月二十一日
- ② 健康それが一番。

森島靖雄さん

- ① 昭和四十五年七月七日
- ② 仕事は全部俺に任せておけ!!
と言えるようになりたい。



ないように思われます。

この事を前進させていただく様、平成三年十二月の町の定例議会に、議長宛請願書を提出して採択された由、承っておりますが、以来二カ年を経過したわけですが、その後、如何様に議会として対処してくれたのか、住民には一向に解からないのが不思議でなりません。

私も十年余り前、現役を去り還暦から更に一回り過ぎて今年が干支に当たります。老後は家族や社会にもあまり迷惑をかけない老後を送りたい事を念じながら、何か社会に奉仕出来ればと考えながら、一日いちにちを過ごしている現在です。



合検診

22日(土)・23日(日)・24日(月)

安心！健康家族！



対 象 30歳以上
検査内容 歯科医師による口腔内
診査と相談
料 金 無料
●健診を希望する方は必ず歯みがきをしてきて下さい。
●いれ歯の方は必ずおもち下さい。

午前 7:00～10:00
午後 1:00～ 2:00

申し込みはおりません
直接会場にきて下さい

対 象 19歳以上
検 査 胸部レントゲン検査
肺がん検診を受けた方は必要ありません。
料 金 無料

午前 7:00～10:00
午後 1:00～ 2:00

申し込みはおりません
直接会場にきて下さい

対 象 5年以上検査を受けていない方
検 査 血液検査
料 金 無料

午前 7:00～10:00
午後 1:00～ 2:00

申し込みはおりません
直接会場にきて下さい

直接電話かFAXでお申し込み下さい。

がん検診問診票

検診は異常のある方に連絡します。

時45分に開場します。

(☎2-2733・FAX2-7964)

冬の総

検診
受けて安心

検診日は 平成6年1月21日(金)

検診を受けて



対象 30歳以上
検査内容 ●身体測定 ●問診
●血圧測定 ●尿検査
(たん白、糖、潜血)
●血液検査
(糖尿病・肝臓病
腎臓病・高脂血症
貧血)
●心電図検査
●医師の診察
料金 1,750円
65歳以上の方、生活保護受給者
は無料です。
注意
※前日の朝食より脂肪の多いもの
夕食からアルコール類はとらな
いで下さい。
※午前中受ける方は朝食はとらな
いで下さい。
※午後から受ける方は朝食は軽く
昼食はとらないで下さい。

対象 30歳以上
検査内容 バリウム検査
料金 1,230円
※70歳以上の方、生活保護受給者
は無料です。
注意
※前日の夜10時以降は飲食は一切
しないで下さい。
※当日も検査終了まで飲食は一切
しないで、タバコもすわないで
下さい。

対象 30歳以上
検査内容 胸部レントゲン検査
下記の項目に1つでも該当する
方は胸部レントゲン検査の他に
喀痰検査が必要です。
①血痰の出る者
②年齢が50歳以上で、喫煙指数
(1日本数×年数)が600以上の者
③咳痰が1ヶ月以上続く者
④年齢が50歳以上で空気の汚れた
職場にいる(いた)者

料金
胸部レントゲン検査 510円
喀痰検査 1,130円
両方受ける方は1,640円です。
70歳以上の方、生活保護受給者
は無料です。

午後は検診を実施しません。

午後は検診を実施しません。

受付 午前 7:00~10:00
午後 1:00~2:00

午前 7:00~10:00

午前 7:00~10:00

**申し込み
しめきり** 1/14(金)

1/14(金)

1/14(金)

申し込み先

保健センター(☎2-2733・FAX2-7964)

持物

健康手帳・胃がん、肺

結果

1ヶ月程で結果をお知らせしますが、結核
保健センターは検診当日、朝6

中標津町保健センター

MILK

みるく。たいむ

TIME

牛の
ひとりごとロイブルック
テルスター

私はある農家に飼われている牛です。私の主人は、お父さん五十八歳、お母さん六十歳と娘さん二人、息子さん一人です。息子さんでもまだお嫁さんは来ていません。時々お母さんと息子さんの言い争いが聞こえます。「お前が早く嫁を見つけないから、母さんが苦労する」とか、息子は「女はいるけど大や猫じゃあるまいし、誰でもいいってわけじゃない」とか、あげくの果てに私の乳を搾る時には腹いせに私をけとばしたり、たたいたり、しかたないから私もけとば

し返してやるけど。でもね、今は牛の世界も大変よ。何だか知らないけど政府のやり方。牛の言葉、モー語に訳された新聞もないから詳しい事はわからないけど、若令牛淘汰とかいってね、働さざかりの乳が一番出る時に、私達におかまいなしに殺されちゃうんですって。だから私もあまり、けらないうようにしてなきや。反抗すると売られちゃうしね。屠場なんていやだもん。うちのお父さんも、二頭私の仲間を屠場にやっつたみたい。そしてお金もらったみたい。三万や五万もらったみたいしたことないのね。でも、お父さんも悩んだ末のことだったみたい。だから、頭も白くうすくなってきたわ。

家の人はかわいそうだと思うよ。冷害でしょ、夏は私達のエサつくりで天気が悪くて、大変だったらしいわよ、ダブルパンチよね。私も一生懸命乳を出しているけど、この前乳房炎になっちゃってさ、治るのに一週間かかっちゃった。注射されるし、薬はぬられるし、乳量制限されてるんだから、あまり沢山ごはん食べさせてくれないの、残したら悪いから、きれいなめちゃうんだけど、肉もついてきちゃって、ボデイコンも大分ランク下がっちゃった。それとさあ、私の住んでいる牛舎まわり、もうちよつとキレイにしてくれなきや病気にもなっちゃうよ。

農村景観とか環境整備とかいわれてるけど、ロールバックのピニールかすが風にヒラヒラ、バラセ

ンにひっかかったり、家の前は草だらけだし、使わなくなった古い農機具の残がいが、あちこちサビてちらばったり。そのくせ、この家のお母さんの出かける時は、顔にベターツとぬりたくって、あれでもキレイだと思ってるのかね、といたくなくなっちゃう。隣の牛仲間、キレイな所でうらやましいよ。それともう一つ、牛にも嫌煙権があるのを家にくる獣医さんも知らないのかなあ。そばでタバコを吸われると、目にはしみるし、ノドは痛くなるし。そうそう、タバコといえば、この家の娘さん二十歳くらいなんだけど、車の運転中でもスバスパ、みっともない。信号の所なんてくわえタバコで曲がってる。かっこいいとも思っているのかね。第一あぶないよ。お嫁に行つて妊娠してもタバコを吸っていると、子供が未熟児で生まれる率が多いって知ってるのかな。でも、こんなこと私のとり越し苦労かもね。それより屠場にやられたりしないように、お父さんのごきげんを取っていた方が私の得ね。



第42回全道JA青年部大会開催

第四十二回全道JA青年部大会が十二月七、八日札幌市、グリーンホテル札幌を会場に開催されました。

未来につなげよう食と農

今大会は「未来につなげよう食と農」をテーマに、JA青年部の組織と盟友の結束強化、JA運動推進と農業経営の発展を目的に行なわれました。

全道から約六百人の青年部員と、JAフレッシュミセスを中心とした婦人部、一般消費者など百人も参加しました。この青年部大会での婦人部、消費者の参加は初の試みで、未来につなげる農業を実現するうえで、経営のパートナーとしての女性の重要性和、生産者、消費者の交流により大会テーマの方策を探るため実施されました。

開会式では、JA道農青協協議会の高谷勲会長が「農畜産物の市場開放阻止に向け力強い運動を展開して行く、万が一の場合は政党に対し重大な決意を持って臨みたい」とあいさつされた。

その後、「みんな地球に生きる人」と題し、歌手、タレントとして知られるアグネス・チャンさんの講演が行なわれました。アグネス・チャンさんは、歌手、タレント活動や、エチオピア飢餓地帯へのボランティア活動で体験した自分が



生きる喜び、素晴らしさを力強く話されたアグネス・チャンさん

今まで知らなかった世界、「同じ人間で、同じ地球に生まれながら食の差がありすぎる。その中で生きようとするとする人々、生きることの素晴らしさ、自分の基準で幸せを計る事だけでなく、他人を知り思っていること」が大切と話された。

続いて分科会が米、畑作、農畜産、組織、生産者と消費者交流の五分科会で「未来につなげる農業のために我々は何をなすべきか」のテーマで行なわれ、生消交流文



大会に参加した笠原部長、飯島副部长

科会では「自分たちは生産者だが同時に消費者でもある。その事を踏まえ考えて行かなければならない。特に経営のパートナーとしての女性が、消費者との交流を行なえる環境を夫は作らなければならぬ。自分たちが物を買う場合、どう考えて買うか、安価な品物なら何でも良いのか、ちがうはずである。安全で新鮮な食料を自分たちの子供たちにも受け継いでもらうため、新しい生命を追い求めて行かなければならない」など話されていました。

翌日は、青年部活動実績発表大会が行なわれ、六JA青年部組織が発表し、最優秀賞にJAくりさわ青年部の「小さな実践から大きな一歩へ、豊かな農業の確立を目指す」が選ばれました。

再認識した理事の役割と責任

去る十一月二十九日から十二月二日までの三泊四日の日程で、農協学校に於いて実施された研修に、土井上理事と共に参加いたしました。

全道各地のJAより四十人余りが寝起きを共にしつつ、テキストの説明を受けながらメモを取ったり計算機を使った実技など、久々の学校生活に苦笑いをしながらも、充実した講義内容を含め、農協運営に対する理事の責任、義務等々、幅広い研修内容でありました。

初日は、北大農学部教授・黒柳俊雄氏で北海道農業の課題と展望と題し、色々な角度から具体例を示しながら、大詰めのガット・ウルフグアイ・ラウンド交渉の不公平な事実を指摘し、経済理論的に自由貿易の前提不成立、農業と工業は違うことを強調し、情報収集と分析判断能力を高める必要性を求

表-1

	年	1980	1986	1991
アメリカ	1/2	100%	169%	159%
	2/2	100%	956%	400%
E C	1/2	100%	193%	287%
	2/2	100%	196%	279%
日本	1/2	100%	83%	80%
	2/2	100%	53%	43%

1. 農林予算 2. 価格支持

めるとともに、表からもわかる通り、各国の農業分野の対応を見ると、八〇年を百として、アメリカ、E Cは大幅な伸びを維持し、一方、日本は九一年でマイナス二〇%、マイナス五八%と縮小。政策の違いの中で農業の位置づけと対応が、ラウンド交渉の合意点と決着に公平性と危険性をはらんでいるが、

方向性としてはきわめて情勢が厳しく、予断を許さないとの見解をもって、農業生き残り戦略として一、消費者ニーズにもとづく生産、品質の重視と安定供給
二、高付加価値化と開発研究努力
三、コストダウン（資材価格の引き下げ）

北海道農業確立へ向け、生産者組織、行政一体となり、いかなる状況にも屈しない、力強い農業のけん引者として自覚をもって頑張ってほしい。我々も全力で支えて行きたいとユーモアを含めた講演でした。

二日目、午前中は農協運動の理念と実践と題して、鎌崎講師よりテキスト、資料をもとに大資本営利企業の目指すものと、協同組合運動の目指すものの違いと原則を学ぶとともに、最近の組合員の減少、多様化への対応に合併が進ん

北海道別海高等学校
平成6年度
農業特別専攻科
学生募集

専攻科とは
専攻科は、高等学校を卒業した後継者が、引き続き家業に従事しながら酪農経営や技術を学びながら、人間的な成長を助け、仲間づくりをするとあります。

農業特別専攻科は今年度から大きく変わりました。

単位制の導入
自分の受講したい科目、時間、時期を自由に選択して受講できます。開講科目は、酪農に関する専門科目、教養科目があります。また、開講時間も午前十時五十分から午後二時十分までなので、朝夕の乳牛の管理作業に

協同の原理

人類の大目的

協同の原理

〈他人をめざす協同〉

利他的協同・開いた協同

—ボガース教授の理論—

〈協同の7原理〉

表-2

①民主主義の原理	〈民主的結合〉一人一票
②自発生の原理	〈自発的参加〉自発的加入脱退
③自治の原理	〈自治的管理〉自分のことは自分でやる
④公正の原理	〈公正な分配〉 <small>参加の権利と利益の公正な分配</small>
⑤相互性の原理	〈相互的勧奨〉他人に対する思いやり
⑥普遍性の原理	〈普遍的な連携〉 <small>人類に普遍的な連携</small> <small>だれにでもやれること</small> <small>みんなともに変化する</small>
⑦進化の原理	〈進化的成長〉 <small>時代とともに適応して発展</small>

ているが、地域の特性、規模、個々の課題、問題点を含め組合員の理解、信頼、協力、結果なくして達成しえない。今後においてもさまざまな対応を求められる状況に

あつて、協同の七原理を中心に据え、適格な判断、改革に大きな期待をしたいとの事であった。

午後からは農協法と理事の責務について、宮本講師より知っているように理解していないのが、農協法の改正による理事の立場、責任範囲等々、奥の深さをしみじみ味わいながら細部にわたり例題、Q&A方式をまじえて具体的な対応、処理、権限、責任などを新たにめて理事の役割を再認識させられました。

午後六時より映像研修で「野口玩具の倒産からの教訓」の生々しい体験を通して語りかける内容に、自分自身を重ね合わせて思いあたる点が多く、考えさせられるビデオでありました。

このビデオはすでに当農協にもあるとのこと、是非機会をみて多くの皆さんにも見ていただきたいものと思います。

研修後半の二日間、財務管理の要点として岡部講師による貸借対照表（財産目録）、損益計算書を中心に、数字と計算機の連続で、油汗をかきながらの悪戦苦闘で、

何とか全研修を終えることが出来ました。

また、研修もさることながら、今回参加された各地の方々と夜遅くまで親交でき、知り合うことが出来たことも大きな収穫でありました。

この報告が皆さんの目に触れるころには、ガットの最終合意が具体的に明らかになっている時期と思いますが、このたびの研修で学んだ事を農協運営の一員として生かして行こうと考えています。

組合員の皆さん、新しい年を迎えるにあたりご家族のご健勝とご繁栄をお祈りし、研修報告といたします。



従事しながら学習できます。

学生募集要項

修業年限 二年

募集定員 酪農経営科 二十人

出願資格 ●平成五年度高等学校卒業見込みの方

●酪農の基礎技術を学びたい方

●新規就農を考えている方

出願受付 平成六年一月十七日

一月三十一日

出願書類 入学願書、健康診断

証明書、調査書、入学

検定料、農業経営調査

※入学書類一式は、北海道別海高等学校事務室に用意しています。

検査日 平成六年二月九日

作文、面接

検査場所 別海高校農業特別専

攻科

※詳細については、

別海高校農業特別専攻科

(〒〇八六一〇三)

別海町別海緑町七〇一

☎015371(5)2053

までお問い合わせください。

心で楽しめる 共同経営者とは

平成5年度
根釧合同JA婦人部研修会



十二月二日、三日、川湯温泉観光ホテルで、根釧合同JA婦人部研修会が開催されました。当婦人部からは、横田部長をはじめ、長正路、松田副部长と佐々木会計、井口伊津子さん、宮脇みづるさん、渡辺フク子さん、上原輝子さんと事

を落ち着いた口調で体験発表し、たくさんの拍手をいただいていた。その後、「なんでも、かんでも、このせえだ」と題して三分間スピーチが行なわれ、当婦人部から佐々木美佐子さんが「牛のひとり言」と題してのスピーチを発表。牛

た。各グループでは、色々な角度からテーマにもとづいた討議が進められ、このグループで話し合われたものが、全体討議へと続きました。

レクリエーションでは、「リフオームファッションショー」が開催され、当婦人部は「簡単に工夫した生活用品」。服やズボンで作った座布団やスリッパ、うでぬき、枕カバーなどを発表。見事「ホクレン賞」をいただきました。他のJA婦人部でも素晴らしい作品を発表していました。

二日目は、JA士幌町理事の高橋正道氏の講演、「心で楽しめる共同経営者とは？」が開かれ、家族の中での会話はとても大切であることを話されました。

最後の全体討議の中でも、「心で楽しむ」ということは、ゆとりある生活をする事。家族は会話を大切にし、楽しい会話は婦人が中心となるように心掛けるべきであることを確認し、研修会を終了いたしました。

事務局の計九人で出席いたしました。当日は釧路、根室管内の婦人部員の方々約二百人が集まり、「心で楽しめる共同経営者とは？」をテーマに研修会が始まりました。家の光記事活用体験発表では、横田部長が「家の光と共に始まった私の北海道」

の目を通して見た今の農家の姿や政治、世の中の事をおもしろ、おもしろく発表し、会場からひととき大きな拍手をいただきました。午後からグループ討議に移り、研修テーマを共通の討議内容とし、小グループで話し合われまし

温泉湯治への お誘い



ゆっくり、
のんびり
3泊4日

日頃JA共済事業に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。例年ご好評をいただいております温泉湯治を本年も実施いたします。皆様お誘い合わせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

●実施日 平成六年一月十七日
二十日

●場所 川湯温泉観光ホテル
●参加費 お一人様二万四千円
(送迎バス利用)

●企画 根室管内JA・根室地区農協共済推進委員会

◎申し込みはJA中標津共済係へ

婦人部からのホワイトメッセージ



手軽でリッチなおしゃれ料理
牛乳入
茶わん蒸し

た中につけます。

③しいたけは、石づきを切り落とし、みつ葉は3cm長さに切る。

お正月は、親戚や知人の集まる機会も多いことと思います。茶わん蒸しでおもてなししてみませんか。だしの代わりに牛乳を加えると、コクがありお総菜にも、おもてなしの一品にもなります。

牛乳茶わん蒸し

材料(4人分)

- 卵 3個 鶏ささみ 2本
- えび 4尾 生しいたけ 4枚
- みつば、またはあさつき 適量
- 牛乳 カップ2と1/2
- 塩 小さじ 3/5
- 酒・塩 各々適量

作り方

- ①牛乳に塩を加えて、溶き卵と合わせてこします。
- ②鶏肉はそぎ切りし、えびは殻をむいて、それぞれ酒と塩を合わせ



- ④器に鶏肉としいたけを入れ①の卵汁を注ぎ、蒸し器で初めの1分は強火で、表面が白っぽくなったら弱火にして10分から15分蒸す。
- ⑤10分たったら、えびとみつ葉をのせ、竹串を刺して透明な汁がでたらできあがりです。

年始の業務日程のお知らせ

休 業

業務名	日 程						
	1日(土)	2日(日)	3日(月)	4日(火)	5日(水)	6日(木)	7日(金)
一 般 業 務							平 常 業 務
貯金・クミカン・共済				午後3時迄	午後3時迄	午後3時迄	
A T M				午後3時迄	午後3時迄	午後3時迄	
ス ト ア					平 常	平 常	
資 材 店 舗							
給油所(農協前、桜ヶ丘)				午後5時迄	午後5時迄	午後5時迄	
人 工 授 精		受付は午前11時迄	受付は午前11時迄	受付は午前11時迄	受付は午前11時迄	受付は午前11時迄	
乳 質 検 査 (体細胞、抗菌性物質)				平 常	平 常	平 常	
畜産販売関係業務					緊急のみ 屠場取扱い (自己運搬、農協集荷7日から)	血清取扱い 開始屠場平常 (自己運搬、農協集荷7日から)	ホクレン市場 初セリ



ゆったりとイスにすわり行なわれた麻雀大会

リーチ・イツパツ・役満だ～

青年部麻雀交流会

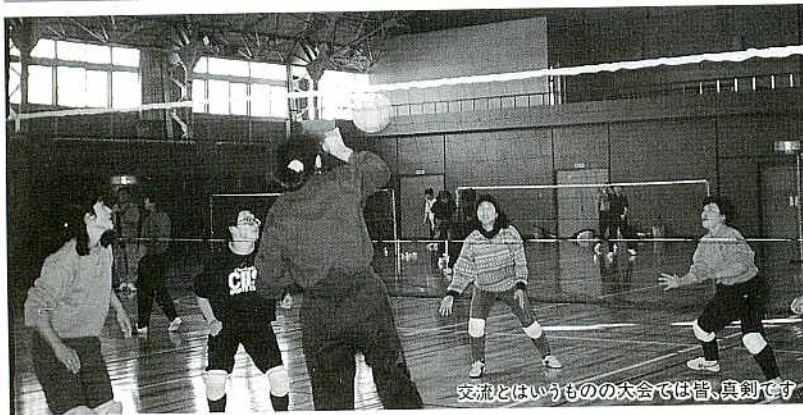
青年部交流麻雀大会が12月2日、麻雀クラブらくえんで開催されました。この交流大会は3人麻雀の個人戦で行なわれ、各支部から18人が参加。麻雀卓は全自動、イスに座っての対戦とあって「楽ちんで最高」と好評だった。

会場では、「リーチ、ツモ、役満だ～」など力強い声も上がり、勝負と交流とお互いに楽しいひとときを過ごしたようです。



よし、これはツモったぞ!

フレッシュアルバム



交流とはいうものの大会では皆、真剣です

日頃の 運動不足 解消を!!

フレッシュミセス
スポーツ交流会

12月9日(木)、中標津町体育館でJA計根別婦人部とのスポーツ交流会が開催されました。

午前中はミニバレー大会と、午後からは北農健保組合のトレーナーによるストレッチ体操を行ないました。参加者は計根別、中標津合わせて約40人。ミニバレー大会では日頃の運動不足を解消するかのようになり、皆さんハッスルしてました。午後からは、トレーナーの門さんによるストレッチ体操と、エアロビクスを実施。音楽に合わせて楽しく体を動かし、一緒に汗をかきながら、参加の皆さんは交流を深めていました。



ワン、ツー、スリーとエアロビクスも、また楽しい

大忙しの袋づめ

—— 婦人部豆の共同購入



毎年恒例となっております婦人部豆の共同購入の袋づめ作業を12月11日に行ないました。

今年は、豆の値段が去年よりも少し高くなりましたが、それでも多数の購入希望により、大忙しの袋づめ作業となりました。6種類の豆を1kgずつ丁寧に計り袋づめ。簡単のように見えても、とても大変な作業で、婦人部の方々の見事な流れ作業で、袋づめを完了。午後からは豆の引き渡しを行ない、キレイに袋づめされた豆は、各家庭に持ち帰られました。

スピーディーな流れ作業でまめの袋づめが行なわれました

将来のパートナーはどこに!!

青年部独身者交流会

青年部独身者交流推進委員会によるクリスマス交流会がスナックシャカで開催され、青年部員20人と町内に住む独身女性18人が、ゲームなどで楽しい交流を深めました。

会場にはクリスマス気分を盛り上げるため、委員の工夫により三角ぼうし、クリスマスケ



ボックスでは終始楽しく交流が行なわれました



箱の中では手と手が...♡

ーキ、シャンペン、クラッカー、キャンドルなどが用意され、男女ペアでのゲーム、イントロ当てクイズで盛り上がりました。

交流会終了後は、約半数以上の男女が2次会へとさらに交流を深めに出かけた様です。今後の結果に期待したいものです。

12月の 組合日誌

- 3日 婦人部華道・茶道教室
- 3日 馬鈴しょ振興会役員会
- 6日 酪対支部長会議
- 7日～9日 道常例検査
- 10日 婦人部華道・茶道教室
- 15日 馬鈴しょ耕作者全体会議
- 17日 第12回理事会
- 28日 役員協議会
- 30日 一般業務ご用納め

編集後記

あけましておめでとうございます。組合員皆様におかれましてはご家族お揃いでのお正月をお迎えの事と思います。

昨年は、ガット・ウルグアイ・ラウンドの市場開放が決定され、農業においては暗い思いで年末を迎えました。

しかし、暗い、厳しいといっても私たちはその中で想像し工夫、努力して明日の農業への光を求め、生きて行かなければなりません。

「今年こそは良い年にしたい」と気持ちだけでも前を向いて行きたいものです。いつの日かきっと良い年が来るのを信じて。



定価1600円(税込み)

農業共済新聞編
西尾敏彦監修

これは便利農作業の知恵袋

農家の生産者みずからが考案したり改良工夫した、日常の農作業を合理的・省力的にすすめる一七七ものアイデアを項目別に整理してまとめた一冊。

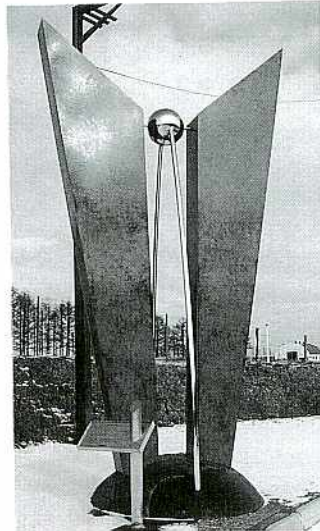
〈主な内容〉

これで「まく、植える」もじつに簡単／元気な苗を育てるこの工夫／マルチ・ビニールがスグレモノに変身／アイデアひとつで排水の仕事師／効率大幅アップ 肥料はこうしてまく／安全・省力でなければ防除機じゃない／腰痛解消 体にはやさしい収穫・管理車／らくらく運んでらくらく作業／青果物の選別・調製に生きるヒント／園芸用施設 なるほど知識／動物被害と闘うこの駆除作戦／工夫がいっぱい 畜産経営 ほか

東経145度の標

大地が丸く見えることで知られる中標津。この地はまた、子午線〈145度〉が従断し、時の刻みの「標」ともなっています。

空に向かって手を広げている人間をモチーフにしたこのモニュメントの立つ地点が、ちょうど東経145度になります。地球をデザインした半球から突き出した銀のボールは子午線、三角の羽は中標津に暮らす人々の生命と躍動感を表わしております。



○日本の標準時の基点となる兵庫県明石市は、東経135度に位置します。中標津はちょうど10度の違いで時間にして40分の差、距離にすると1,310kmになります。
○中標津と同一経度上には南半球オーストラリアのメルボルン市(約9,020km)とタスマニア島(約9,570km)があります。